



| | | |
|----|------|------|
| 1年 | 67名 | 2学級 |
| 2年 | 83名 | 3学級 |
| 3年 | 82名 | 3学級 |
| 4組 | 4名 | 1学級 |
| 5組 | 3名 | 1学級 |
| 合計 | 239名 | 10学級 |

ワールドシリーズ第7戦～その2～

北風が冷たく春の暖かな日差しが待ち遠しく感じられます。職員室前のスペースに真冬ながらも凜としてひまわりが元気に咲いています。生徒達も真冬のひまわりに負けず、元気に学校生活を送っています。

わずか数センチ足が届かなかった、数センチ打球に伸びがなかった紙一重で32年ぶり3回目の優勝がお預けになったブルージェイズ。10回表裏両軍無得点。延長11回表ドジャースの攻撃ワンアウトランナー無しで迎える打者は捕手のW. スミス選手。右腕投手のスライダーを捉えた打球は左翼スタンドへ勝ち越しのソロホームラン。初めてドジャースリード。11回裏0点に抑えれば球団史上初のワールドシリーズ連覇。山本選手3イニング目。追い詰められたブルージェイズの攻撃。先頭打者は守備・打撃共にブルージェイズを牽引してきた若きチームリーダー、ゲレーロ見事左翼線二塁打。WBC時の大谷選手のように二塁ベース上で味方のベンチに両手を挙げ鼓舞。次の打者初球送りバントを決めワンアウト三塁。一打同点のチャンス。打者はワールドシリーズ打率4割超えの左打者バーガー選手。勝負を避けた感じの四球ワンアウト一・三塁。逆転サヨナラのランナーが出塁。打者は捕手右打者カーク選手。(逆転サヨナラのランナーを出してもカーク選手と勝負するほうが勝算ありと考えたのでしょうか。)カーク選手外角ボールゾーンへ逃げる山本の投球をファール。(カーク選手は引っ張り気味だと読んだのでしょうか。)インコース低めへ沈むスプリットを捕手が要求。要求通り力のあるスプリットが内角低め付近に。打ちにいったカーク選手のバットが折れ真っ二つに。これ以上ダブルプレーにおあつらえ向きの打球はないようなワンバウンドのゴロがセカンドキャンパス左側へ。ショートのベッツ選手が難なく捕球しセカンドを踏み一塁へ小躍りするようにはジャンプしながら送球。見事ダブルプレー成立試合終了。静まりかえるスタジアム。喚起するドジャース選手達。ドジャース球団史上初ワールドシリーズ連覇達成!! 劇的な試合の結末を迎えた中、テレビ解説をしていた元カージナルスの田口壮氏が言っていた言葉に私ははっとしました。「カーク選手がもっと右に打とうという意識があれば違った結果になったかもしれないですね。」あの場面で冷静に投球に対して素直に打ち返すという気持ちを持つことができるか。相手チームの同じポジションである捕手W. スミス選手が勝ち越しホームランを打ち、先頭のゲレーロ選手が二塁打を打って二塁上で味方を鼓舞し、前の打者の四球でチャンスが広がり、自分で決めてやるという気持ちがさらに高まる中、投球に負けずに強く打ち返してやろうという気持ちは自然と働きます。引っ張って強い打球を打ちたくなります。カーク選手の打球もセカンドキャンパス付近に飛んだので、もしかしたら、右に打とうという意識があったのかも知れませんが、ドジャースバッテリーの冷静な判断と、山本投手の見事な投球が上回っての勝利という所でしょうか。どんなに追い詰められた場面になっても燃える気持ちと共に冷静さを失わないことは、特に勝負事には必要なことでしょう。ブルージェイズはこの敗戦の悔しさが間違いなく次年度のモチベーションとして一年間持続するはずです。読売ジャイアンツの岡本選手の入団も決定し、そのような意味でも来年のメジャーリーグの楽しみが増えました。2月1日から日本で各球団のキャンプが始まります。球春到来という言葉もあります。もうすぐ春です。この長く寒い冬を充実期期間と捉え、新しい春に向けて楽しみを持ちながらまた自分のそれぞれの目標達成に向けがんばっていきましょう。

保護者の皆様、地域の皆様、本校の教育活動を温かく支えていただきましてありがとうございます。今後も、変わらぬご理解とご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。